

あーる えす RSウイルス かん せん しょう い 感染症に注意 しまししょう



て あら
【手洗い】

RS ウイルス感染症は2歳以下の乳幼児を中心に、近年、秋頃に流行しています。主な症状は発熱、咳、鼻水です。予防は手洗いと、子どもが日常的に触れるおもちゃや手すりなどをこまめに消毒することです。気になる症状があれば、医療機関に相談しましょう。



しょうどく
【消毒】

※RSウイルス感染症の詳細については、下記のQRコードからリーフレットを御覧ください。



令和元年9月号



RSウイルス感染症
リーフレット

◆感染症に関するお問合せ

京都市保健福祉局 健康安全課
(TEL:075-222-4244 FAX:075-222-4062)

◆発行元 京都市衛生環境研究所 管理課
(TEL:075-312-4942 FAX:075-311-3232)

